



## 修学旅行、無事終了

9月5～6日に、6年生32名が修学旅行に行ってきました。

1日目は、宮沢賢治童話村、中尊寺金色堂、仙台うみの杜水族館を見学して、夕方ホテル（秋保温泉緑水亭）に到着。

2日目は、スリーエム科学館と青葉城址を見学後、八木山ベニーランドに行きました。2日間、誰一人体調を崩さず、また集合時刻に遅れることもなく、元気に活動してきました。

みんなで決めたテーマ「32人の思い出に残る最高で仲良く楽しい修学旅行にしよう」も十分に達成できました。



この2日間の経験と学びをこれからの学校生活に生かし、32人それぞれの個性を発揮しながら、力強く由利小学校をリードしてくれることを期待します。保護者の皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

## 最近のできごとから

### 1 大切に使っていますか？

お家の方から買っていただいた、ノート、鉛筆、消しゴム、下敷き等の文房具。大切に使っているでしょうか。記名がなく、落とし主に返らないものがたくさんあります。まだ使えるのに捨ててあったり、自分で落書きしている人もいたりして、とても悲しい気持ちになります。



そんな中、先日会議室の机の上に小さな消しゴムの忘れ物がありました。体育の時間、そこで自習していた5年生の〇〇さんの消しゴムかなと思い、本人に聞いてみたところ、「ずっと探していました。ありがとうございます。」と笑顔で受け取ってくれました。その消しゴムの大きさは1cmくらい。とても大切に使用していることがわかり、温かい気持ちになりました。

### 2 元気にあいさつしていますか？

毎朝、玄関でゆりっちゃんと笑顔で「おはようございます。」とあいさつを交わすと元気が出ます。ただ、眠いせいなのか、暑さのせいなのかあいさつが返ってこない子どももいます。学校だけでなく、お家でも地域でも、相手の目を見て、誰にでもさわやかにあいさつできるゆりっこであってほしいと思います。

## お知らせ

令和6年度の由利小学校の卒業証書授与式は、令和7年3月15日（土）の午前に行います。そのため、3月17日（月）は振替休業日となります。

# スマホ等の影響について考える



夏季休業中、市内の全教職員を対象とした研修会で、東北大学応用認知神経科学センター助教の榊浩平氏による「スマホ等が児童生徒に与える影響やよりよい付き合い方について」と題した講演を聴いてきました。とても興味深い内容でしたので、かいつまんで紹介させていただきます。

- 脳の「前頭前野」はゲームやスマホ使用中は全く働いていない。(前頭前野は「考える」「記憶する」「アイデアを出す」「感情をコントロールする」「判断する」「応用する」など、人間にとって重要な働きを担っているため、人間が人間らしくあるためにもっとも必要な存在。この「前頭前野」が衰えるということは、もの忘れが増えたり、考えることができなくなったり、きいたり、感情的になったり、やる気の低下などにつながるそうです。)
- 勉強中は、スマホをOFFにし、視界に入らない場所に置くことが大事。
- 1日3時間以上スマホ等を使用している子どもは、どれだけ長い時間勉強しても、学力は定着しにくい。
- 小学生から18歳までの間に、学習・生活習慣をしっかり身に付けることが重要。自分たちで話し合っただけでスマホやゲームのルールを決め、みんなでそれを守れるような子どもに育てたい。
- 家庭でも親が規範となって、「家族みんなでスマホルールプロジェクト」などを実施できるとよい。  
読み聞かせをしたり、一緒に外遊びをしたりする時間を生み出しましょう。
- 子ども自身が「音読する」ことは学習内容の定着に大変効果的である。  
学校では休み明け早速、授業開始時に教科書の音読に取り組んでいます。ご家庭での毎日の音読もぜひ続けていただきたいと思います。

## 学校の様子～9月前半も盛りだくさんでした～



9/2 「獅子こ」来校



9/9 なべっこミーティング



9/2～6 大学生インターンシップ



9/4 避難訓練

ありがとうございます  
ございます

吉沢の佐藤様から、ちらして作った給食用ゴミ入れを段ボール1箱分ご寄付いただきました。みんなで大切に使用させていただきます。いつも温かいお心遣い、ありがとうございます